

中運交企第163号
令和7年3月27日

鯖江市地域公共交通活性化協議会
会長 佐々木 勝久 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

自治体・協議会名	鯖江市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・市内公共交通の利用促進にかかる周知の取組として、市の観光イベントと合わせた情報発信、SNSの活用、高齢者サロンでの出前講座の実施など、多様な方法による取組を行っていることを確認しました。
- ・つつじバスの小型バス新デザインによる運行に当たっては、市内こども園児の参加によるお披露目式や塗り絵体験、記念撮影の実施、またバス停看板のデザイン刷新に当たっては、市内高校生と協働でデザインを作成するなど、若年層の関わりを積極的に取り入れることでコミュニティバスへの愛着の形成に繋げていることを評価します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統の廃止を受け、沿線住民、とりわけ高校生の通学利便確保のため、福井県、関係市町等関係者と連携して対策を進められたことを確認しました。

期待する取組

- ・利用促進にかかる取組に関して、引き続き多種の媒体による情報発信や、観光関連、子育て、福祉関連など他部門と協力・連携した積極的な施策の展開がなされることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統については、引き続き、利用状況の把握等に努め、福井県・沿線自治体・運行事業者等との連携の下、ネットワークの維持や更なる活用に向けた検討・取組が進められることを期待します。